

## 奈良ブロックのみなさんへ

主の復活おめでとうございます。

昨年新型コロナウイルスの感染拡大にともない、四旬節第一主日をもって公開ミサを中止し、一年の典礼の頂点である聖週間と復活祭も公開ミサを行うことができませんでした。さみしい思いをなされたことと思います。

今年は幸いにも限定的ではありますが、感染防止対策を図りつつ公開ミサを行うことができるようになりました。しかし、春になって感染拡大のきざしが表れており、感染の終息はいまだ遠い道のりのようです。

奈良ブロックでは教区内の他のブロックが中止している間も公開ミサを続けてまいりました。しかしそれはコロナ下での暫定的措置であり、現在も主日・祭日のミサ参加の義務は免除されています。教会に来られなくても復活の喜びはすべての人に及びます。来られない方も、教会でのミサに心を合わせて主の復活をお祝いください。

新型コロナの感染拡大は人類にとって大きな試練であることは間違いありません。しかし、この試練を乗り越えることによって、新しい社会のあり方が見えてくるのではないのでしょうか。わたしたちは毎年主の復活をお祝いしますが、同じことを繰り返すのではありません。昨年よりも一歩、神の国に向かって進んでいくのです。復活のろうそくの年号が2020年から2021年に変わるのも一年分神の国に近づいているしるしです。感染が続く今も時が止まっているわけではありません。神は確実に世界を前に進めてくださっています。

コロナの前が幸せで、コロナの今が不幸なのではありません。私たちが生きているのは今なのです。コロナの今を大切に生きること、これがキリストの復活を信じるわたしたちの務めなのではないのでしょうか。

コロナ下の今こそ、主の復活の喜びを分かち合いましょう！

2021年復活祭に

奈良ブロックモデラートル 柳本 昭  
司牧チーム一同

